

「大人も子供も目の検診を受けましょう」

渡辺眼科医院 渡邊 康子
栄盛川町2-29 TEL. 752-2382

小学校、中学校は毎年視力検査が行われています。視力検査は、目の疾患を早期に発見するために大切な検査です。眼科医も校医として小学校、中学校の生徒たちの目を診察します。その結果は保護者の方にお知らせしています。視力検査の結果は「あゆみ」にも記載されています。その視力検査の結果を見て、少しの視力低下なら放置していませんか？「近視」と思い込んでいませんか？「遠視」や「乱視」があるかもしれません。「先天性白内障」が隠れているかもしれません。お子様を連れて目の検診を受けに行きましょう。

では大人の方にとって、目の検診は必要でしょうか？自覚症状のない(痛くない)病気の早期発見には検診しかありません。40才以上の方にとって「緑内障が潜んでいないか？」という恐れは目の検診にて解決されます。特に緑内障の60%を占める正常眼圧緑内障は、欧米に比して日本に多いのが特徴です。この正常眼圧緑内障は、眼圧が正常であるため自覚症状に乏しく自分で早期に発見することは困難です。この数年、緑内障の治療薬も増えました。緑内障の早期発見、早期治療をお勧めします。

また、糖尿病、高血圧などの生活習慣病のある方は、自覚症状のする前にぜひ眼底検査を受けることをお勧めします。視力低下を生じてからの受診では眼底所見がかなり進行しています。生活習慣病の診断がついた時点での眼底検査が理想です。生涯にわたってよい視機能を維持するために、どうぞ目の検診を受けて下さい。